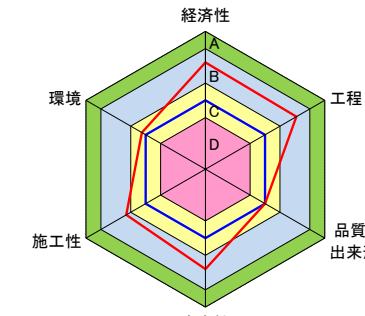


活用効果評価結果

公開版

平成29年度

関東地方整備局 新技術活用評価会議

N E T I S 情 報	開発目標	省人化、経済性の向上、安全性の向上																											
	新技術登録番号	QS-110023-VE				区分				システム				有用な技術の位置づけ				活用促進技術											
	分類	電気通信設備 ― 電子応用設備 ― 管理用カメラ、センサー設備 ― カメラ																											
	新技術名	移動式ネットワークカメラ「モニタリングミックス」																											
	比較する従来技術（従来工法）	屋外型有線ネットワークカメラ																											
活用 効果 評価	新技術の概要及び特徴	・工事不要、移動が簡単にできる全天候型ネットワークカメラ・電源を入れるだけで、リアルタイムの動画をインターネットへ配信・電源のない場所でもバッテリーまたは太陽光パネル&バッテリーで対応可能・オールインワンシステムで複雑な配線や接続、設定が不要																											
	所見	【優れていた所】 ・配線工事（又はLANケーブル配線）が不要で機器設置の手間が容易なため、設置工事費用の削減により経済性に優れ、また、工期短縮が図れる観点から施工性及び工程に優れる。 ・配線工事が不要となることで、高所作業が少なくなり、転落・落下事故の危険性が減少し、安全性に優れる。 【劣っていた所】 ・特になし。																											
	次回以降の評価に対する視点と評価の必要性	・調査表及び施工状況より技術特性が確認でき、継続調査の要件に該当しないため、情報種別記号を「-VE」とする。																		項目の平均(点)と従来技術(従来工法)(点)の比較 参考  — 従来技術(従来工法) — 新技術									
	留意事項	・特になし。																											
活用効果調査表における改良点及び要望	・特になし。																												
活用 効果 調査 結果	対象工事	1	舗装工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		2	浚渫工事		(従来技術： 屋外有線ネットワークカメラの使用)		施工者希望型(契約前提案)																						
		3	航路改良工事		(従来技術： 屋外有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		4	砂防堰堤工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		5	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		6	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		7	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		8	堤防工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		9	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		10	堤防工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		11	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		12	堤防工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		13	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		14	護岸工事		(従来技術： 有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約前提案)																						
		15	堤防工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		16	道路改良工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		17	橋梁下部工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		18	道路復旧工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
		19	維持工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		試行申請型(発注者指定)																						
		20	維持工事		(従来技術： 屋外型有線ネットワークカメラ)		施工者希望型(契約後提案)																						
	ケース番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	項目の平均(点)	従来技術(従来工法)(点)					
	項目	H26	H27	H27	H27	H27	H27	H27	H27	H27	H27	H28	H28	H28	H28	H28	H28	H28	H28	H28	H28	H28							
	施工 時 評 価	経済性	A	A	B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	B	3					
		工程	B	B	B	C	B	B	B	B	A	A	B	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	3					
		品質・出来形	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	3					
		安全性	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	3					
		施工性	C	C	C	C	B	B	B	B	C	A	A	B	B	B	C	C	B	C	C	B	B	3					
		環境	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	B	B	C	C	B	C	B	C	C	C	3				
	その他																												
	総合評価点		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	C	B	B	B	C	B	B	B						
	今後、当該技術を活用出来る工事に活用したいか	今後とも是非活用したい		活用を検討したい				場合によっては活用することもある				技術の改良を強く望む				各項目における判定													
		38%		42%				20%				0%				A		従来技術より大幅に優れる											
																B		従来技術より優れる											
																C		従来技術と同等											
			H26.4以降の活用効果調査表20件にて判定																				D		従来技術より劣る				
追跡調査の必要性		不要																											
追跡調査		—																											